

平成29年1月4日

# 政務活動費成果届出書

届出者 山田清一

○使途項目 (○をつける) 調査研究・研修・広報・資料作成・資料購入

○タイトル

行政評価システムのあり方について

○目的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

半田市においては、長年にわたり行政評価を実施しています。行政評価の機能として、Plan(企画立案)、Do(実施)、Check(評価)、Action(企画立案への反映)という政策のマネジメント・サイクルが重要です。しかし、その評価結果を効果的に活用し改善や反映する仕組みについては、課題があると認識しています。

半田市としての課題を整理し、行政として、自らその政策や事業の効果を把握・分析し、評価を行うことにより、次の事業立案や実施・改善に役立てるとともに、効率的で質の高い行政を実現し、市民の皆さんへ説明責任を果たすことを更に効果的に推進できる仕組みづくりについて調査研究していきます。

○結果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

○長岡京市 目的は、概ね達成できた。

- ・行政評価の内部評価として、平成13年度の試行運用から始まり、次年度より本格実施され、これまで改良が加えられており、総合計画推進課職員の行政評価制度に対する熱意が感じられた。
  - ・総合政策部総合計画推進課の組織があり、総合計画をもとに行政評価を実施し行政運営に活用していた。
  - ・平成28年度に、企画部と総務部の2つの部を①対話推進部②総合政策部③市民協働部の3つの部へ組織編成した。行政評価、総合計画、財政は全て総合政策部が所管している。
  - ・行政評価の目的は、①総合計画の進行管理②市民への説明責任の向上③職員の意識改革の3点であり、活用するための行政評価を目指していた。
  - ・総合計画は、基本構想期間が15年、基本計画が5年、そのうち実施計画が前期後期で3年毎となっていた。
  - ・総合計画の中に実施事業の5年後の目標値が記載されており、総合計画と行政評価、PDCAサイクルを確立しやすい仕組みとなっていた。
  - ・事務事業評価シート記載の決算額には、人件費は含まれていない。また、事務事業評価シートを、主要施策の成果等説明書として適用していた。
  - ・行政評価の予算への反映は、行政評価を通じて総合的に判断していた。
  - ・外部評価は、評価を通じて行政として気づきがあることが有益であるとのことであった。
- 以上の点と、配布資料から取り組みの考え方を理解した。

確認欄	議長	管理委員長



○関西学院大学 稲沢克祐教授

目的は、概ね達成できたが、質疑の時間が足りなかった事が反省点であった。

- ・行政評価を予算編成、定数管理、3カ年実施計画、総合計画等へ反映させる仕組みについては、市長からのトップダウンが有効である。
- ・その上で、行政評価を所管する課と企画部門、財政部門、そして人事部門の連携がきわめて重要である。
- ・適正な指標設定については、長野県茅野市や埼玉県秩父市を参考とし、予算要求・査定の公表については、島根県浜田市を参考事例として挙げて頂いた。
- ・職員の意識向上と事務量の軽減については、行政評価が活用されていけば負担には思わない。負担軽減のため、簡略化したら活用できなくなる。職員研修の必要性。
- ・行政評価を活用するためには、予算事業と評価事業が一致させなければ、評価結果を予算要求・査定に反映させようとしても出来ない。また、予算編成に対して一昨年の行政評価を活用していても、情報として古い。

以上の点と、事前配布資料から半田市への提言への参考とすることが出来た。

○提言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

- ・行政評価を実施することから、活用することへの転換が必要であり、3カ年実施計画や予算査定等へ活用する仕組みを構築する。そのためには、予算項目の体系と評価対象である事務事業の体系を整合させ、予算要求・予算査定において必要とされる情報を行政評価が生み出すような制度変更が必要である。
- ・事務事業評価が中心であり、大局的な意思決定に有用な情報でないため、評価結果を誰がどのように利用するのか、明確にする。
- ・総合計画、行政評価、財政部門は、同じ部が所管する事が効果的であると考え。または、関係する課・部の明確な連携強化が必要である。
- ・予算要求、予算査定に利用できる行政評価制度とするため、継続的な職員研修を実施し、行政評価制度を絶えず見直し、改良していく努力が必要である。
- ・半田市の行政評価制度について検証し、評価対象や、評価シートの記載内容等を含め、評価の質と有効性を高めるための工夫や改良を継続的に進める必要がある。
- ・総合計画のあり方についても、今後検討が必要である。

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

- ・議員が行政評価を読み解く力をつけ活用することが大切である。
- ・事務事業評価は、個々の事務事業を対象として評価を行うため、各事務事業の現状や問題点を把握するには適しているが、複数の事務事業間の優先順位を決める事は出来ないため、事務事業を束ねた施策評価等についての考え方を模索したい。

確認欄	議長	管理委員長

○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容		金額(円)	領収書 No.
12月 20日	9:09-9:51	乙川-名古屋	J R武豊線	580	①
	10:42-11:17	名古屋-京都	新幹線のぞみ 213号 指定席 3,010円 名古屋-長岡京運賃 2,590円	5,600	②
	11:24-11:35	J R京都線 京都-長岡京			
	13:30-15:20	長岡京市視察	手土産 2,160円/8人 =270円	270	⑦
	15:44-16:18	長岡京-大阪	J R京都線	550	②
		大阪新阪急ホテル		10,900	③
12月 21日	13:30-15:00	稲沢克祐関西学院大 学教授による研修会 関西学院大学梅田キ ャンパス 1401 教室	講師料 25,000円 会場使用料 8,000円 33,000円/9人 =3,666円 (1名 3,672円) (2日目のみ参加の 者あり。)	3,672	⑤ ⑥
	15:38-15:42	J R京都線 大阪-新大阪	新幹線のぞみ 34号 指定席 3,210円	6,560	②
	16:03-16:52	新大阪-名古屋	大阪-名古屋運賃 3,350円		
	17:06-17:43	<del>名鉄</del> 名古屋-知多半田	名鉄 (JR事故の影響によ り名鉄へ変更)	660	④
			合計	28,792	



平成 29年 / 月 4 日

領収書等貼付用紙

議員名 山田 清一

タイトル

行政評価システムのあり方について

3 枚中 / 枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

2

領 収 証

株式会社 JTB中部



No 02687792292-01-21

2016年 12月 15

山田 清一 様  
下記の金額正に領収いたしました

¥ 12,710 ※

但し 12月20日 JR乗車券代金として

ご入金 2016/12/15 その他 ¥12,710  
内 訳

出納責任者 山本 真司  
団体旅行手田支店

取扱者 宮地 雅代  
0569-22-4449

領収個所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。

Ⓜ3015016

P 068715  
お客様用

3

領 収 書

お名前 山田 清一

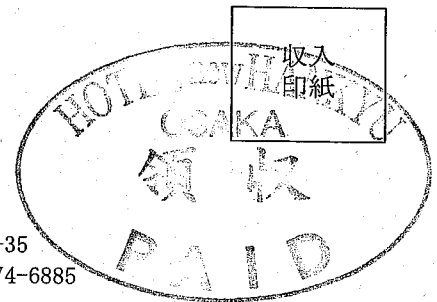
2016/12/21 122103197377

金額 ¥10,900-

但し ご宿泊代として

上記金額正に領収致しました。

大阪新阪急ホテル  
〒530-8310 大阪市北区芝田1-1-35  
TEL:06-6372-5101 FAX:06-6374-6885



平成 29 年 1 月 4 日

領収書等貼付用紙

議員名 山田 清一

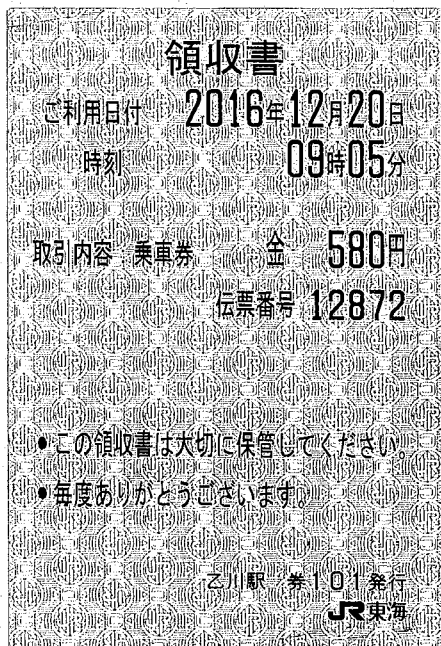
タイトル

行政評価システムのあり方について

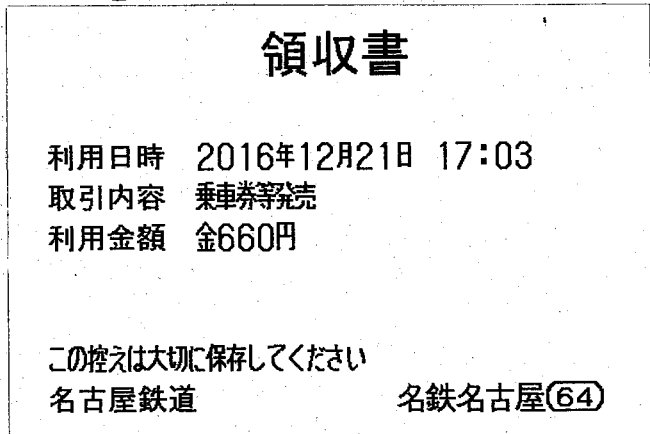
3 枚中 2 枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①




④



⑤

議員名山田清一  
タイル  
行政評価システムの  
あり方について

<b>領 収 書</b>	NO _____
<b>金 25,000 円 也</b>	
但し、12月21日開催 評価システム研修会の 講師謝金として、上記金額領収いたしました。	
平成28年12月21日 半田市議会議員 代表 <u>山田清一</u> 様	
稲 沢 克 権 	

⑦

2016年12月19日 (月)

**領 収 証**

一連No002971  
領収No000194


小田 清 一 様

**¥2,160-**

(但し として 正に領収致しました)

税抜金額  
¥2,000-  
費税合計  
¥160-



 **松 華 堂**

半田市御幸町103  
電話(0569)21-0046

印刷面を内側に折って保管願います

⑥

⑦は 2,160円を8人で按分

$$2,160円 / 8人 = 270円$$

⑤と⑥は、合算 (33,000円)  
を9人で按分

$$33,000円 / 9人 = 3666円 (8人)$$

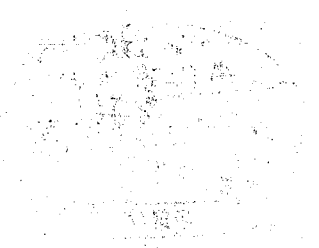
$$3672円 (山田)$$

手数料		領 収 書		手数料 受取人負担	
金額	¥				8000
内容欄 施設利用料収入					
受取人	学校法人 関西学院				
ご依頼人	ご依頼人コード	5100002016			
	ハンダ洋行 様				

上記の金額正に領収いたしました。



取扱金融機関の出納印をもとに要領照会の上領収とさせていただきます。





平成 29 年 1 月 10 日

### 政務活動費成果届出書

届出者 小出 義一

○使途項目 (○をつける) **調査研究** 研 修・広 報・資料作成・資料購入

○タイトル

行政評価システムのあり方について

○目 的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

半田市においては、長年にわたり行政評価を実施しています。行政評価の機能として、Plan(企画立案)、Do(実施)、Check(評価)、Action(企画立案への反映)という政策のマネジメント・サイクルが重要です。しかし、その評価結果を効果的に活用し改善や反映する仕組みについては、課題があると認識しています。

半田市としての課題を整理し、行政として、自らその政策や事業の効果を把握・分析し、評価を行うことにより、次の事業立案や実施・改善に役立てるとともに、効率的で質の高い行政を実現し、市民の皆さんへ説明責任を果たすことを更に効果的に推進できる仕組みづくりについて調査研究していきます。

○結 果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

長岡京市の総合計画の進め方から次のことを学んだ

- ① まちづくり理念を実現するため総合計画を 15 年の期間設定し、長期計画の中に 5 力年ごとの中期計画を設けていた。
- ② 計画の目的以外は柔軟に変えており、その結果が評価の進め方や機構改革に表れていた。
- ③ 総合政策部には、総合計画推進課と財政課や企画課を配置していた。

関西学院大学稲沢教授から次のことを学んだ

- ① 事業評価は数値化に拘らず、事業の取り扱い(推進・現状維持・縮小など)について、理由が明快であること説明が丁寧であることが重要。
- ② 事業の進捗状況や評価を明確にし、補正や次年度予算への反映も目的のひとつ。事業評価を最も専門的に実施出来る立場にあるのが議員で、議員が事業評価を充分活用すればシステムは育つ。

○提 言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

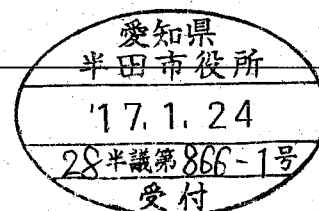
視察を通じて学び半田に生かせること

- ① 総合計画と事業が結びついていることが重要で、総合計画の期間設定については現行の 10 年が適切かどうかは、見直す必要がある。

補正や次年度予算に速やかに反映できるよう、評価システムを磨いていくことが重要。

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

確 認 欄	議長	管理委員長



○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容		金額(円)	領収書 No.
12月 20日	9:09-9:51	乙川-名古屋	J R武豊線	580	①
	10:42-11:17	名古屋-京都	新幹線のぞみ 213号 指定席 3,010円 名古屋-長岡京運賃 2,590円	5,600	②
	11:24-11:35	J R京都線 京都-長岡京			
	13:30-15:20	長岡京市視察	手土産 2,160円/8人 =280円	270	⑥
	15:44-16:18	長岡京-大阪	J R京都線	550	②
		大阪新阪急ホテル		10,900	③
12月 21日	13:30-15:00	稲沢克祐関西学院大 学教授による研修会 関西学院大学梅田キ ャンパス 1401 教室	講師料 25,000円 会場使用料 8,000円 33,000円/9人 =3,666円 (1名3,672円) (2日目のみ参加の 者あり。)	3,666	④ ⑤
	15:38-15:42	J R京都線 大阪-新大阪	新幹線のぞみ 34号 指定席 3,210円	6,560	②
	16:03-16:52	新大阪-名古屋※	大阪-名古屋運賃 3,350円		
			合計	28,126	

※名古屋までの理由…名古屋に於いて他の予定があり、以降自己負担。

平成29年 1月10日

領収書等貼付用紙

議員名 小出 義一

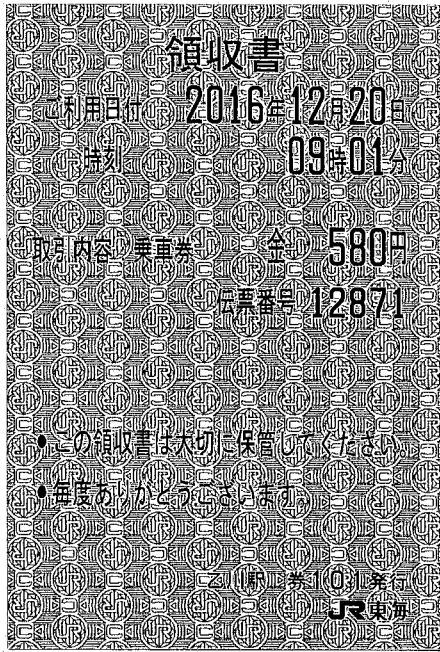
タイトル

行政評価システムあり方について

2 枚中 / 枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①



②

株式会社 JTB中部

## 領 収 証

No 02687792292-02-21 \*  
2016年12月15日

小出 義一 様  
 下記の金額正に領収いたしました

¥ 12,710 \*

但し12月20日 JR乗車券代金として

ご入金 内 訳	2016/12/15 その他	¥12,710	¥0
------------	----------------	---------	----

出納責任者 山本 真司  
 団体旅行半田支店

取扱者 宮地 雅代  
 0569-22-4449

領収個所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。  
 ④3015016 P 066716  
お客様用

平成 29年 1月 10日

領収書等貼付用紙

議員名 小出 義一

タイトル

行政評価システムの取組について

3 枚中 2 枚目

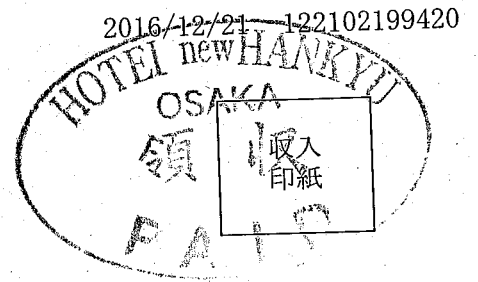
※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

③

領 収 書

お名前	小出 義一	様
金額	¥10,900-	
但し	ご宿泊代として	

上記金額正に領収致しました。



大阪新阪急ホテル  
〒530-8310 大阪市北区芝田1-1-35  
TEL:06-6372-5101 FAX:06-6374-6885

議員名川出義一

タイトル

行政評価システム

8412112

(3枚中3枚目)

④

# 領 収 書

NO

## 金 25,000 円 也

但し、12月21日開催 評価システム研修会の  
講師謝金として、上記金額領収いたしました。

平成28年12月21日

半田市議会議員

代表 山田清一 様

稲 沢 克 樹



2016年12月19日 (月)

⑥

# 領 収 証

山田清一 様

## ¥2,160-

(但し として  
正に領収致しました)

一連No002971

領収No000194

税抜金額

¥2,000-

費税合計

¥160-



# ◆ 松 華 堂

半田市御幸町103

電話(0569)21-0046

印刷面を内側に折って保管願います

④⑤は、同行者9人

検分です。

$$33,000 \div 9 = 3666 \text{円}$$

(1名9円 3,692円)

⑥は、同行者8人

検分です。

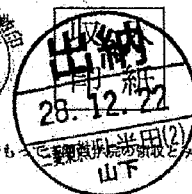
$$2,160 \div 8 = 270 \text{円}$$

⑤

手数料  
領 収 書  
受取人負担

手数料		金額				8000
内容欄		施設利用料収入				
受取人	学校法人 関西学院					
ご依頼人	ご依頼人コード	5100002016				
	ご依頼人	心が洋介 様				

上記の金額正に領収いたしました。



取扱金融機関の出納印をもとに領収書の発行となります。



平成29年1月10日

# 政務活動費成果届出書

届出者 小栗佳仁

- 用途項目 (○をつける) **調査研究** **研修** 広報・資料作成・資料購入
- タイトル

行政評価システムのあり方について

○ 目的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

半田市においては、長年にわたり行政評価を実施しています。行政評価の機能として、Plan(企画立案)、Do(実施)、Check(評価)、Action(企画立案への反映)という政策のマネジメント・サイクルが重要です。しかし、その評価結果を効果的に活用し改善や反映する仕組みについては、課題があると認識しています。

半田市としての課題を整理し、行政として、自らその政策や事業の効果を把握・分析し、評価を行うことにより、次の事業立案や実施・改善に役立てるとともに、効率的で質の高い行政を実現し、市民の皆さんへ説明責任を果たすことを更に効果的に推進できる仕組みづくりについて調査研究していきます。

○ 結果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

1. 長岡京市：達成できた。

平成13年度から客観的に事務事業や施策の評価し、進捗度を把握するシステムを改善することで、課題解決を図っている。目的は、市民への説明責任として、具体的に解りやすい情報提供をしている。また、職員が目的意識を持つと同時に政策形成能力の向上を目指す意識改革を行っている。

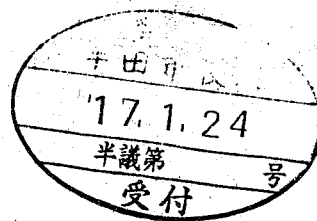
- ・ 市長のスピード感により、1/4期毎に進捗管理を行い当年度から次年度に結ぶ連動化を図っている。
- ・ 総合計画に定員管理を連動させ、弾力的な職員配置になっている。
- ・ 機構改革を政策推進課が実施している。総合政策部 (総合計画推進課・財政課・情報システムなど)
- ・ 施策と予算・決算 (細目も含め) を番号で連動させている。但し、人件費を含めない生値としている。
- ・ 評価シートは写真やグラフにより、解りやすいものになっている。

2. 稲沢教授による研修：ほぼ達成できた。

行政評価、公会計、地方財政などを専門分野として、地方自治体の行政評価に係り、導入と活用などの事例も交え研修を受けたが、短時間であったためか十分な理解はできなかった。

- ・ 目標値設定が困難な場合は、矢印などで方向性を活用する。(例えば、安定期に入れば水平や下向き)
- ・ 数値化できないと言った思い込みを職員研修や他市の事例研究によって指標設定が可能。
- ・ 当年度の予算執行中において進捗管理を行い次年度の予算に反映する。
- ・ 予算査定の評価に繋げる。また、議員のチェックにより、行政評価を負担に感じないようにできる。
- ・ 前年度の行政評価を活用し次年度の予算編成に活用するため情報が古い。対策として当年度進捗管理

確認欄	議長	管理委員長



申し合わせ様式第2号

○提 言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

- ・総合計画、実施計画、予算編成、定員管理や行政評価などを含めた行政改革が必要です。
- ・行政評価は、職員研修(外部出向)や他市等の事例研究による見直しが必要です。
- ・当年度予算執行中での進捗管理を行う。(前年度行政評価の古い情報で予算編成しない)
- ・総合計画から実施計画に定員管理を入れ、弾力的な人事配置を行う。
- ・総合計画から予算編成や行政評価に至る番号体系の構築をする。
- ・市民に解りやすい評価シートに変更する。(グラフや写真)
- ・

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

施策評価における重点化により、実施計画の予算化を図るなど、全体をウィンウィンの関係を構築する。

確認欄	議長	管理委員長



○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容		金額(円)	領収書 No.
12月 20日	9:09-9:51	乙川-名古屋	J R武豊線	580	①
	10:42-11:17	名古屋-京都	新幹線のぞみ 213号 指定席 3,010円 名古屋-長岡京運賃 2,590円	5,600	②
	11:24-11:35	J R京都線 京都-長岡京			
	13:30-15:20	長岡京市視察	手土産 2,160円/8人 =270円	270	⑦
	15:44-16:18	長岡京-大阪	J R京都線	550	②
		大阪新阪急ホテル		10,900	③
12月 21日	13:30-15:00	稲沢克祐関西学院大 学教授による研修会 関西学院大学梅田キ ャンパス 1401 教室	講師料 25,000円 会場使用料 8,000円 33,000円/9人 =3,666円 (1名 3,672円) (2日目のみ参加の 者あり。)	3,666	⑤ ⑥
	15:38-15:42	J R京都線 大阪-新大阪	新幹線のぞみ 34号 指定席 3,210円 大阪-名古屋運賃 3,350円	6,560	②
	16:03-16:52	新大阪-名古屋			
	17:11-17:43	名鉄名古屋- 知多半田	J R事故のため 名鉄線利用	660	④
			合計	28,786	



平成29年 1月10日

### 領収書等貼付用紙

議員名 小栗 佳仁

タイトル

行政評価システムのあり方について



3 枚中 1 枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①



②

<b>領 収 証</b>		株式会社 JTB中部 
		No 02687792292-03-21 * 2016年12月15日
小栗 佳仁 様 下記の金額正に領収いたしました		
¥ 12,710 ※		
但し12月20日 JR乗車券代金として		
ご入金 内 訳	2016/12/15 その他	¥12,710
		¥0
出納責任者	山本 真司 団体旅行半田支店 	取扱者 宮地 雅代 0569-22-4449
領収個所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。		
Ⓜ3015016		P 066717 お客様用

平成29年 1月10日

### 領収書等貼付用紙

議員名 小栗 佳仁

タイトル

行政評価システムのあり方について

3 枚中 2 枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

③

### 領 収 書

お名前 小栗 佳仁

様

2016/12/21 122104190448

金額 ¥10,900-

但し ご宿泊代として



上記金額正に領収致しました。

大阪新阪急ホテル  
〒530-8310 大阪市北区芝田1-1-35  
TEL:06-6372-5101 FAX:06-6374-6885

Hankyu-Hanshin-Daiichi Hotel Group

④

### 領収書

利用日時 2016年12月21日 17:03  
取引内容 乗車券等発売  
利用金額 金660円

この控えは大切に保存してください

名古屋鉄道

名鉄名古屋(63)

⑤

議員名小栗佳仁

ケイトル

行政評価システムの  
あり方について

(3枚中3枚目)

# 領収書

NO

## 金 25,000 円也

但し、12月21日開催 評価システム研修会の  
講師謝金として、上記金額領収いたしました。

平成28年12月21日

半田市議会議員

代表 山田清一 様

稲沢克雄



⑦

2016年12月19日 (月)

# 領収証

小田清一 様

## ¥2,160-

(但し

として

正に領収致しました)

一連No002971

領収No000194

税抜金額

¥2,000-

消費税合計

¥160-



# ◆ 松 華 堂 ◆

半田市御幸町103

電話(0569)21-0046

印刷面を内側に折って保管願います

⑤⑥は同行者9人で  
採分する。

$33,000 \div 9 = 3,666$  円  
(1名のみ 3,672円)

⑦は、同行者8人で  
採分する。

$2,160 \div 8 = 270$  円

⑥

手数料  
領収人負担

手数料	金額	¥							8000
内容欄	施設利用料収入								
受取人	学校法人 関西学院								
ご依頼人コード	5100002016								
ご依頼人	ルガギガ 様								

上記の金額正に領収いたしました。



取込金融機関の出納印をもとに、関西学院の領収とみなします。

山下



平成28年12月26日

# 政務活動費成果届出書

届出者 鈴木 幸彦

○使途項目 (○をつける) **調査研究**・**研修**・広報・資料作成・資料購入

○タイトル

行政評価システムのあり方について

○目的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

半田市においては、長年にわたり行政評価を実施しています。行政評価の機能として、Plan(企画立案)、Do(実施)、Check(評価)、Action(企画立案への反映)という政策のマネジメント・サイクルが重要です。しかし、その評価結果を効果的に活用し改善や反映する仕組みについては、課題があると認識しています。

半田市としての課題を整理し、行政として、自らその政策や事業の効果を把握・分析し、評価を行うことにより、次の事業立案や実施・改善に役立てるとともに、効率的で質の高い行政を実現し、市民の皆さんへ説明責任を果たすことを更に効果的に推進できる仕組みづくりについて調査研究していきます。

○結果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

半田市の抱える課題解決のためのヒントを得ること、また問題点が明確になり、目的を達成できた。

◆京都府長岡京市：評価システムの専属の課（政策推進課）が配置され、財政・人事・企画の連携がしっかりとれており、政策推進課が取りまとめ役となる。総合計画は15年スパンで5年ごとにマイナーチェンジ。計画や目標値を常に情勢に合わせてながら微修正している。(よりシビアに評価)

◆関西学院大学 稲沢克祐教授のお話：職員の負担＝無駄な仕事が多い→自分の評価が予算編成等に活用されている実感を得れば、書いた方が自分の仕事に有利→評価シートへの記入文字が小さくなる→事務量は増すが気持ちがこもる（負担に感じない）⇒最終的には市民の得に繋がる。

○提言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

★行政評価を取りまとめる専門課（政策チーム）を設け、縦割りの悪しき習慣を撤廃すべき。

★行政評価を面倒がらずに“市民のため”という認識を全職員が持てるようトップダウンで職員の育成に励むこと。(研修にも積極的に参加し、職員のレベル向上を図ること)

★目標設定は、夢だけで終わってはダメであり、実行できる現実味のある計画とすべき。

★9月の決算、12月の予算査定、3月の予算の連続性を持つこと。

★部局を横断的に捉え、企画と財政の統合も検討すること。

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

確認欄	議長	管理委員長



○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容		金額(円)	領収書 No.
12月 20日	9:13-9:51	亀崎-名古屋	J R 武豊線	580	①
	10:42-11:17	名古屋-京都	新幹線のぞみ 213 号 指定席 3,010 円 名古屋-長岡京運賃 2,590 円	5,600	②
	11:24-11:35	J R 京都線 京都-長岡京			
	13:30-15:20	長岡京市視察	手土産 2,160 円 / 8 人 =270 円	270	⑦
	15:44-16:18	長岡京-大阪	J R 京都線	550	②
		大阪新阪急ホテル		10,900	③
12月 21日	13:30-15:00	稲沢克祐関西学院大 学教授による研修会 関西学院大学梅田キ ャンパス 1401 教室	講師料 25,000 円 会場使用料 8,000 円 33,000 円 / 9 人 ≒3,666 円 (1名 3,672 円) (2日目のみ参加の 者あり。)	3,666	⑤ ⑥
	15:38-15:42	J R 京都線 大阪-新大阪	新幹線のぞみ 34 号 指定席 3,210 円 大阪-名古屋運賃 3,350 円	6,560	②
	16:03-16:52	新大阪-名古屋			
	17:11-17:43	名鉄名古屋-知多半 田	名鉄河和線 (J R 事故のため)	660	④
			合計	28,786	



平成28年12月26日

# 領収書等貼付用紙

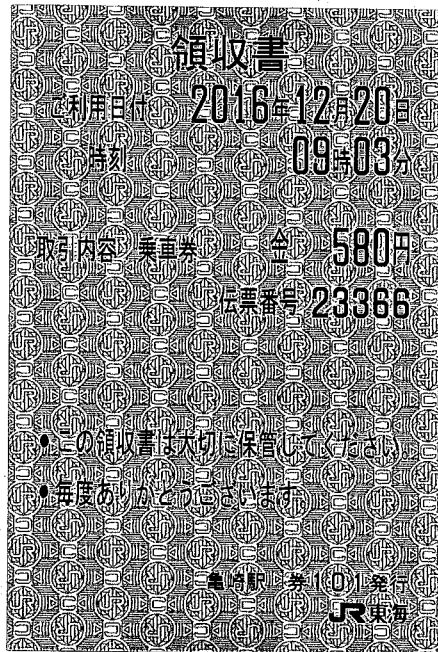
議員名 鈴木 幸彦


タイトル

行政評価システムのあり方について

3 枚中 1 枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。



<h2>領 収 証</h2>		株式会社 JTB中部 
鈴木 幸彦 様		No 02687792292-04-21 *
下記の金額正に領収いたしました		2016年12月15日
¥ 12,710 *		
但し 12月20日 JR乗車券代金として		
ご入金 内 訳	2016/12/15 その他	¥0
	¥12,710	
出納責任者	山本 真司 団体旅行半田支店	取扱者 宮地 雅代 0569-22-4449
領収個所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。		
Ⓜ3015016		P 066719 お客様用

平成28年12月26日

領収書等貼付用紙

議員名 鈴木 幸彦

タイトル

行政評価システムのあり方について

3 枚中 2 枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

お名前 鈴木 幸彦 様

金額 ¥10,900-

但し ご宿泊代として

上記金額正に領収致しました。

2016/12/21 122103197375



大阪新阪急ホテル  
〒530-8310 大阪市北区芝田1-1-35  
TEL:06-6372-5101 FAX:06-6374-6885

Hankyu-Hanshin-Daiichi Hotel Group

③

領 収 書 70237 様

金額: 660円

ただし、乗車券代として

上記の金額確かに領収いたしました。

種別: 現金

2016年12月21日 17:46

印紙税申告納付につき名古屋中村税務署承認済

名古屋鉄道株式会社 知多半田発行 01001

④

⑤

議員名 鈴木幸彦

4114

行政評価システムの  
あり方について

(3枚中3枚目)

# 領 収 書

NO \_\_\_\_\_

## 金 25,000 円 也

但し、12月21日開催 評価システム研修会の  
講師謝金として、上記金額領収いたしました。

平成28年12月21日

半田市議会議員

代表 山田清一 様

稲 沢 克 祐



⑦

2016年12月19日 (月)

# 領 収 証

一連No002971  
領収No000194

小田 清一 様

## ¥2,160-

(但し として  
正に領収致しました)

税抜金額  
¥2,000-  
費税合計  
¥160-



# ◆ 松 華 堂 ◆

半田市御幸町103  
電話(0569)21-0046

印刷面を内側に折って保管願います

⑤⑥は同行者9人で  
採分する。

$33,000 \div 9 = 3,666$  円  
(1名のみ 3,672円)

⑦は、同行者8人で  
採分する。

$2,160 \div 8 = 270$  円

⑥

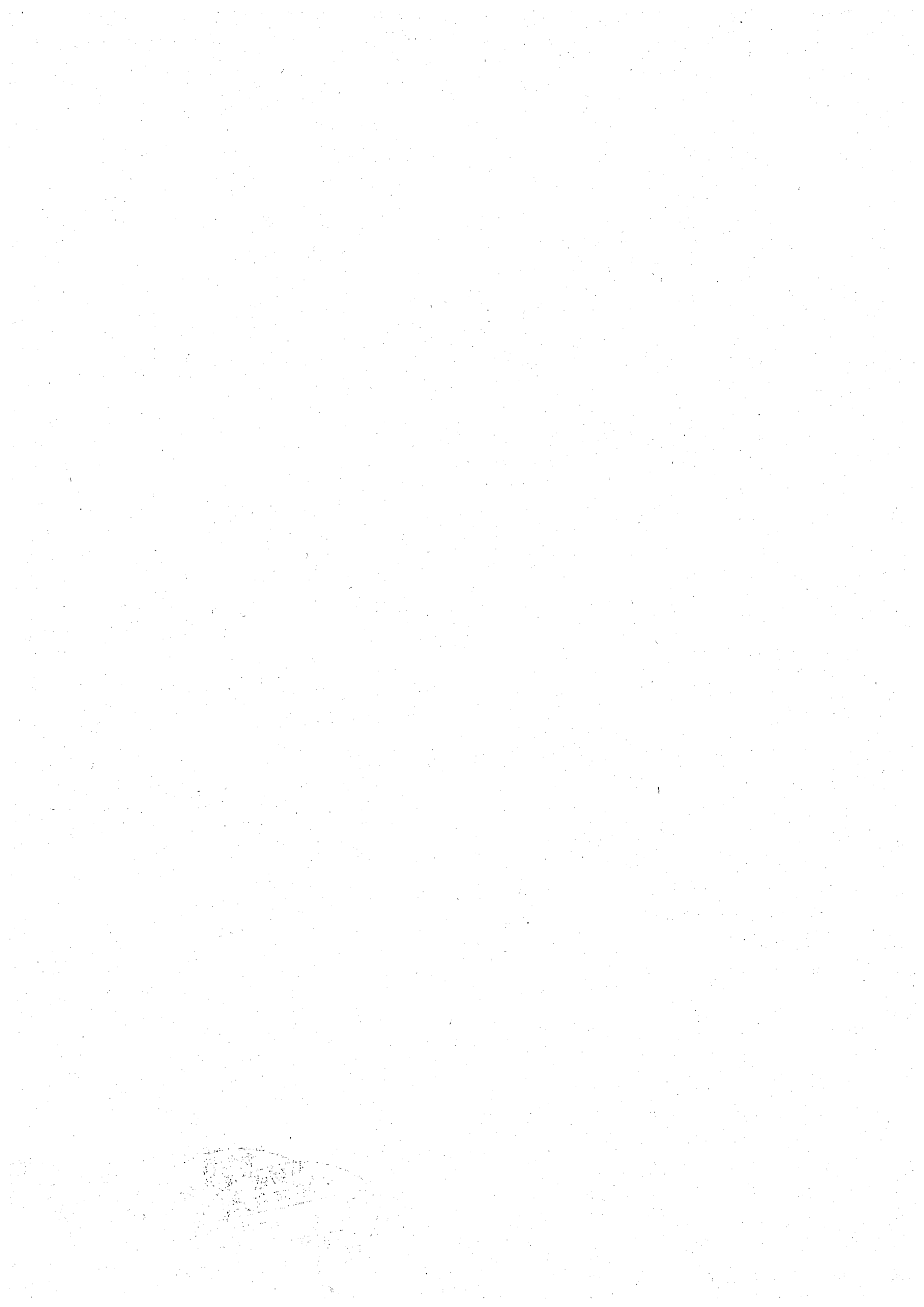
領 収 書  
手数料  
受取人負担

手数料	
金額	¥ 8 0 0 0
内容欄 施設利用料収入	
受取人	学校法人 関西学院
ご依頼人	ご依頼人コード 5100002016 ハダヤカ 様

上記の金額正に領収いたしました。



取扱金融機関の出納印をもち、関西学院の領収とみなします。



平成28年12月26日

# 政務活動費成果届出書

届出者       沢田      清      

○使途項目 (○をつける) **調査研究** **研修**・広報・資料作成・資料購入

○タイトル

行政評価システムのあり方について

○目的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

半田市においては、長年にわたり行政評価を実施しています。行政評価の機能として、Plan(企画立案)、Do(実施)、Check(評価)、Action(企画立案への反映)という政策のマネジメント・サイクルが重要です。しかし、その評価結果を効果的に活用し改善や反映する仕組みについては、課題があると認識しています。

半田市としての課題を整理し、行政として、自らその政策や事業の効果を把握・分析し、評価を行うことにより、次の事業立案や実施・改善に役立てるとともに、効率的で質の高い行政を実現し、市民の皆さんへ説明責任を果たすことを更に効果的に推進できる仕組みづくりについて調査研究していきます。

○結果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

●長岡京市 (達成できた。)

行政評価の目的を総合計画の進行管理、市民への説明責任の向上、また職員の意識改革とし、取り組みがしっかりとされている。

予算編成では、事務事業と予算事業を一致させていて、行政評価の活用がしっかりとされている。

今後について、現在は、評価対象が実施計画の単位のみなので、今後は基本計画まで評価対象を拡げる計画で、計画の内容は、基本計画の各分野の目標をベースに策定した地方版総合戦略における11プロジェクトに重要業績評価指標(kpi)を設定し、PDCAサイクルで管理するというもの。

第4次総合計画でのベンチマークの設定。

総合計画のスタートと同時に企画と総務を合わせ、対話推進部、総合政策推進部、市民協働部とし、一課制で業務をしていた。

●梅田キャンパス (達成した。)

「外部評価委員は議員が妥当である」「議員の権限が一番評価できる立場である」という先生のことばを聞き、これまで、行政評価は何のために行なうのか、行政側と議会側とがあるが、議会側がどう取り組むのかが自分の中ではっきりしていなかったが、先生の講義ではっきりしてきた。市民への説明向上や予算編成への活用はもちろんのことだが、行政に対する質問いわゆるチェックの過程でしっかりと事業の取り組みについて理解し進捗を図り適正

確認欄	議長	管理委員長



申し合わせ様式第2号

な予算措置ができていないか否かを明確にして市民代表である責務を全うするという観点で、外部評価は議会しかないという先生の言葉がすべてであった。

○提言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

提言

評価システムにおいては、総合計画の施策評価を事務事業別に行い、三か年の予算編成に組み入れていく。

評価したものをどのように活かすか明確になっていないのでやらされ感がある、活用方法を明確にすることから始めるとよい

シートを書いた方が有利になるということを職員に思わせること

事務事業評価 → 予算要求・予算査定に反映させる

施策評価 → 総合計画 (策定・進捗管理)

事務事業評価 → 行制改革 (大綱・進捗管理)

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

確認欄	議長	管理委員長

○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容		金額(円)	領収書 No.
12月 20日	9:03-9:51	東成岩-名古屋	J R武豊線	670	①
	10:42-11:17	名古屋-京都	新幹線のぞみ 213号 指定席 3,010円 名古屋-長岡京運賃 2,590円	5,600	②
	11:24-11:35	J R京都線 京都-長岡京			
	13:30-15:20	長岡京市視察	手土産 2,160円/8人 =270円	270	⑦
	15:44-16:18	長岡京-大阪	J R京都線	550	②
		大阪新阪急ホテル		10,900	③
12月 21日	13:30-15:00	稲沢克祐関西学院大 学教授による研修会 関西学院大学梅田キ ャンパス 1401 教室	講師料 25,000円 会場使用料 8,000円 33,000円/9人 =3,666円 (1名 3,672円) (2日目のみ参加の 者あり。)	3,666	⑤ ⑥
	15:38-15:42	J R京都線 大阪-新大阪	新幹線のぞみ 34号 指定席 3,210円 大阪-名古屋運賃 3,350円	6,560	②
	16:03-16:52	新大阪-名古屋			
	17:04-18:00	名古屋-東成岩	J R武豊線 (事故のため遅延有)	670	④
			合計	28,886	





平成28年12月26日

領収書等貼付用紙

議員名 沢田 清

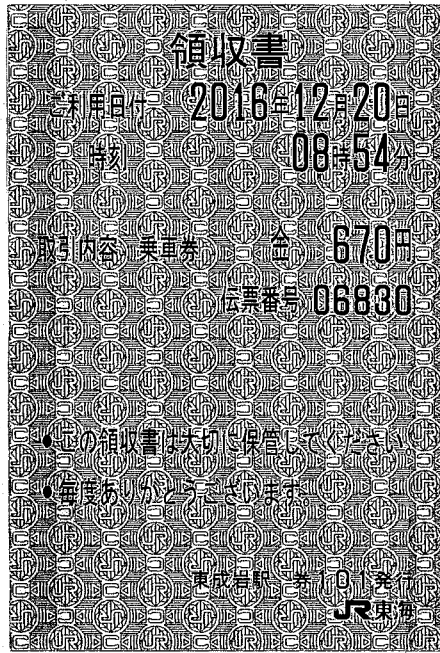
タイトル

行政評価システムのあり方について


3 枚中 / 枚目

※報告書における領収書 No. が分かるように貼り付けること。

①



②

<b>領 収 証</b>		株式会社 JTB中部 
		No 02687792292-05-21 ※ 2016年12月15日
沢田 清 様 下記の金額正に領収いたしました		
¥ 12,710 ※		
但し 12月20日 JR乗車券代金として		
ご入金 内 訳	2016/12/15 その他	¥12,710
		¥0
出納責任者	山本 真司 団体旅行半田支店	取扱者 富地 雅代 0569-22-4449
領収個所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。		
③3015016		P 066720 お客様用

平成28年12月26日

領収書等貼付用紙

議員名 沢田 清

タイトル

行政評価システムのあり方について

3 枚中 2 枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

3

領 収 書

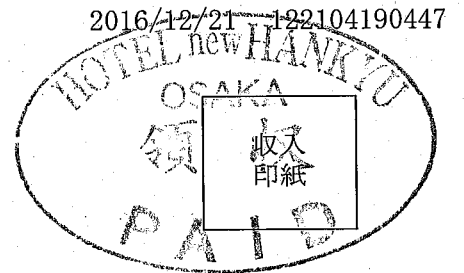
お名前 沢田 清

様

金額 ¥10,900-

但し ご宿泊代として

上記金額正に領収致しました。



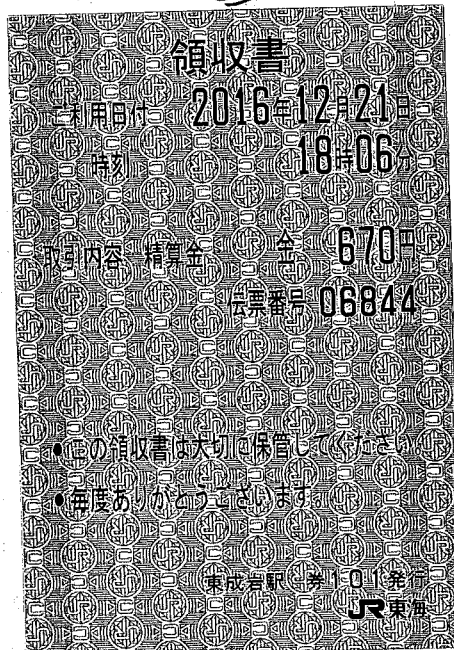
大阪新阪急ホテル

〒530-8310 大阪市北区芝田1-1-35

TEL:06-6372-5101 FAX:06-6374-6885

Hankyu-Hanshin-Daiichi Hotel Group

4



⑤

議員名 山田清

9114

行政評価システムの  
あり方について

(3枚中3枚目)

# 領収書

NO

## 金 25,000 円也

但し、12月21日開催 評価システム研修会の  
講師謝金として、上記金額領収いたしました。

平成28年12月21日

半田市議会議員

代表 山田清一 様

稲沢克雄



⑦

2016年12月19日 (月)

# 領収証

山田清一 様

## ¥2,160-

(但し として  
正に領収致しました)

一連No002971

領収No000194

税抜金額

¥2,000-

費税合計

¥160-



# ◆ 松華堂 ◆

半田市御幸町103  
電話(0569)21-0046

印刷面を内側に折って保管願います

⑤⑥は同行者9人で  
採分する。

$33,000 \div 9 = 3,666$  円  
(1名のみ 3,672円)

⑦は、同行者8人で  
採分する。

$2,160 \div 8 = 270$  円

⑥

手数料  
領収書  
受取人負担

手数料		金額	¥						8000
内容欄 施設利用料収入									
受取人	学校法人 関西学院								
ご依頼人	ご依頼人コード	5100002016							
	山田清一 様								

上記の金額正に領収いたしました。



取扱金額機印の出納印をもちて関西学院の領収とみなします。  
山下



平成 29 年 1 月 4 日

# 政務活動費成果届出書

届出者 山本半治

○使途項目 (○をつける) **調査研究** **研 修** ・ 広 報 ・ 資料作成 ・ 資料購入

○タイトル

行政評価システムのあり方について

○目 的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

半田市においては、長年にわたり行政評価を実施しています。行政評価の機能として、Plan(企画立案)、Do(実施)、Check(評価)、Action(企画立案への反映)という政策のマネジメント・サイクルが重要です。しかし、その評価結果を効果的に活用し改善や反映する仕組みについては、課題があると認識しています。

半田市としての課題を整理し、行政として、自らその政策や事業の効果を把握・分析し、評価を行うことにより、次の事業立案や実施・改善に役立てるとともに、効率的で質の高い行政を実現し、市民の皆さんへ説明責任を果たすことを更に効果的に推進できる仕組みづくりについて調査研究していきます。

○結 果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

長岡京市・達成できた。

・行政評価の見直しは、5年ごとの総合計画と社会経済状況の変化など必要に応じて行っている。行政評価が市長のトップダウンで進められているため、活用及び改革がスムーズに行われている。総合計画、行政評価、予算配分、人員配置を同一部署で行うことで庁内連携が取りやすくなっている。行政評価結果をもとに、目標達成に向けた改革を行うと共に、行財政改革に事務事業チェックシートを活用している。以上の事が分かった。

関西学院稲沢教授研修会・達成できた。

・行政外部評価＝議会・議員の声(市民代表の声)との意見に議員の責任の重大さを実感した。そのために行政評価シートを読み解く力を養うことが重要であり、そこからの質問で行政評価の活用を強調することで行政に対し行政評価の重要性・必要性を認識させることができる。行政評価が予算編成、決算、実施計画に活用されれば職員のモチベーションアップに繋がる。そのための仕組みづくりが必要。行政評価の所管課と予算編成の財政課、定数管理の人事課、総合計画の企画課との庁内連携がきわめて重要。以上の事が分かった。

○提 言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)



確認欄	議長	管理委員長

- ・行政評価の活用及び改善を行うには、市長のトップダウンが必須である。
- ・企画、財政、人事を同一部署で行うことで連携のとれた行政評価ができる。
- ・決算審査で事務事業チェックシートを活用することで、効率的で質の高い審査を行うことができると共に、行政に対して行政評価の重要性、必要性を認識させることができる。
- ・行政評価が、予算、決算、実施計画に活用される仕組みとなれば、職員のモチベーションアップに繋がる。

○その他 （その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。）

- ・議会、議員の声こそ最も重い外部評価の声との自覚に立つこと。
- ・行政評価を充実させるためには、議員が行政評価シートを読み解く力を養うことが重要となる。

確認欄	議長	管理委員長

○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容		金額(円)	領収書 No.
12月 20日	9:41-10:14	半田口-名古屋 名鉄	名鉄線	600	①
	10:42-11:17	名古屋-京都	新幹線のぞみ 213号 指定席 3,010円 名古屋-長岡京運賃 2,590円	5,600	②
	11:24-11:35	JR京都線 京都-長岡京			
	13:30-15:20	長岡京市視察	手土産 2,160円/8人 =270円	270	⑦
	15:44-16:18	長岡京-大阪	JR京都線	550	②
		大阪新阪急ホテル		10,900	③
12月 21日	13:30-15:00	稲沢克祐関西学院大 学教授による研修会 関西学院大学梅田キ ャンパス 1401 教室	講師料 25,000円 会場使用料 8,000円 33,000円/9人 =3,666円 (1名 3,672円) (2日目のみ参加の 者あり。)	3,666	⑤ ⑥
	15:38-15:42	JR京都線 大阪-新大阪	新幹線のぞみ 34号 指定席 3,210円 大阪-名古屋運賃 3,350円	6,560	②
	16:03-16:52	新大阪-名古屋			
	17:11-17:45	名古屋-半田口 名鉄	名鉄線	600	④
			合計	28,746	





平成29年1月 4日

### 領収書等貼付用紙

議員名 山本半治

タイトル

行政評価システムのあり方について

3 枚中 / 枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①


**領収書**

利用日時 2016年12月20日 09:28  
 取引内容 乗車券等発売  
 利用金額 金600円

この控えは大切に保存してください  
 名古屋鉄道 半田口①

②

**領 収 証**

株式会社 JTB中部 


No 02687792292-06-21 \*  
2016年12月15日

山本 半治 様  
 下記の金額正に領収いたしました

¥ 12,710 ※

但し 12月20日 JR乗車券代金として

ご入金 内 訳	2016/12/15 その他	¥12,710	¥0
------------	----------------	---------	----

出納責任者 山本 真洵  
 団体旅行半田支店 

取扱者 富地 雅代  
 0569-22-4449

領収個所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。  
 ④3015016

P 066721  
 お客様用

平成29年1月4日

領収書等貼付用紙

議員名 山本半治

タイトル

行政評価システムのあり方について

3 枚中 2 枚目

※報告書における領収書 No. が分かるように貼り付けること。

3

領 収 書

2016/12/21 122104190445

お名前 山本 半治

様

金額 ¥10,900-

但し ご宿泊代として

上記金額正に領収致しました。



大阪新阪急ホテル  
〒530-8310 大阪市北区芝田1-1-35  
TEL:06-6372-5101 FAX:06-6374-6885

Hankyu-Hanshin-Daiichi Hotel Group

4

領収書

利用日時 2016年12月21日 17:02  
取引内容 乗車券等発売  
利用金額 金600円

この控えは大切に保存してください

名古屋鉄道

名鉄名古屋(64)

⑤

議員名 山本 幸治

4114

行政評価システムの  
あり方について

(3枚中 3枚目)

# 領 収 書

NO

## 金 25,000 円 也

但し、12月21日開催 評価システム研修会の  
講師謝金として、上記金額領収いたしました。

平成28年12月21日

半田市議会議員

代表 山田清一 様

稲 沢 克 権



⑦

2016年12月19日 (月)

# 領 収 証

山田 清一 様

## ¥2,160-

(但し

として

正に領収致しました)

一連No002971

領収No000194

税抜金額

¥2,000-

費税合計

¥160-



# ◆ 松 華 堂 ◆

半田市御幸町103  
電話(0569)21-0046

印刷面を内側に折って保管願います

⑤⑥は同行者9人で  
採分する。

$33,000 \div 9 = 3,666$  円  
(1名のみ 3,672円)

⑦は、同行者8人で  
採分する。

$2,160 \div 8 = 270$  円

⑥

手数料  
領 収 書 後 取 人 負 担

金額	¥								8000
内容欄 施設利用料収入									
受取人	学校法人 関西学院								
ご依頼人	ご依頼人コード	5100002016							
	ハダシガ 様								

上記の金額正に領収いたしました。



取扱金融機関の出納印をもとに、本館前事務室の領収とみなします。

山下



平成29年 1月10日

# 政務活動費成果届出書

届出者 久世 孝宏

○使途項目 (○をつける) 調査研究 研修 広報・資料作成・資料購入

○タイトル

行政評価システムのあり方について

○目的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

半田市においては、長年にわたり行政評価を実施しています。行政評価の機能として、Plan(企画立案)、Do(実施)、Check(評価)、Action(企画立案への反映)という政策のマネジメント・サイクルが重要です。しかし、その評価結果を効果的に活用し改善や反映する仕組みについては、課題があると認識しています。

半田市としての課題を整理し、行政として、自らその政策や事業の効果を把握・分析し、評価を行うことにより、次の事業立案や実施・改善に役立てるとともに、効率的で質の高い行政を実現し、市民の皆さんへ説明責任を果たすことを更に効果的に推進できる仕組みづくりについて調査研究していきます。

○結果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

長岡京市、および稲沢教授の研修により、以下の知見を得た。

- ・行政評価の重要性

長岡京市、稲沢教授とも行政評価の重要度は相当高いとしている。  
決算の結果を見て予算を審議する。

- ・行政評価の目的の明確化

長岡京市では、行政評価の目的を明確に設定している (①総合計画の進行管理、②市民への説明責任の向上、③職員の意識改革)。②③は、半田市では欠けていると感じるところであり、特に②が無いことは、評価の形骸化につながりやすいと思われる。

- ・行政評価に対する姿勢の違い

長岡京市では、機構改革により行政評価を推進しやすい体制にした (企画と財政が同じ部である)。結果、評価結果の反映 (予算化など) も含めたサイクルを回しやすくなっている。また、5年～7年で成果シートを見直すなど、改善に努めている。これらが実現できるのは、トップダウンによるところが大きいと思われる。

- ・評価結果がどのように反映されたか (例：予算への反映、実施計画への反映、業務の改善)の明示

反映結果を明示することが、評価の形骸化を防ぐ大きなカギと考えていたが、長岡京市でも満足にはできていないとのことだった。理由のはっきりした回答はなかったが、ぎりぎりの調整の中で、全てをクリアにすることの困難さを垣間見た。稲沢先生によると、主要事業については明示しているところもあるとのことだった (島根県浜田市等)。

確認欄	議長	管理委員長

愛知県  
半田市役所  
17.1.24  
28半議第866-1号  
受付

○提 言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

・行政評価の目的の再設定・再認識

半田市の行政評価(総合計画評価と事務事業評価)の目的を見直し、明確にする。その際、少なくとも「市民への市政の説明責任」の項目を加える。

※半田市の行政評価の目的 総合計画評価:施策の最適化を図る、事務事業評価:事務事業の見直しを図る

・行政評価結果の反映を明示する

主要事業だけでもよいので、市民にもわかりやすく明示する。

・評価システムの見直し

上記目的を設定した上で、評価システムを見直す。シートの改善から、時期まで、リニューアルしてはどうか。

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

稲沢先生の研修の中で、外部評価についての内容があった。

外部評価を行うのは、議会が最適であるとの考え。その理由として、外部の委員を任命したとしても、どこまでいっても市民の代表であると言い切れない。

議会が、行政評価の仕組みを理解し、知識を得た上で、議会活動の中で活用する意識が重要であることを感じた。

確認欄	議長	管理委員長

○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容		金額(円)	領収書 No.
12月 20日	9:03-9:51	東成岩-名古屋	J R武豊線	670	①
	10:42-11:17	名古屋-京都	新幹線のぞみ 213号 指定席 3,010円 名古屋-長岡京運賃 2,590円	5,600	②
	11:24-11:35	J R京都線 京都-長岡京			
	13:30-15:20	長岡京市視察	手土産 2,160円/8人 =270円	270	⑦
	15:44-16:18	長岡京-大阪	J R京都線	550	②
		大阪新阪急ホテル		10,900	③
12月 21日	13:30-15:00	稲沢克祐関西学院大 学教授による研修会 関西学院大学梅田キ ャンパス 1401 教室	講師料 25,000円 会場使用料 8,000円 33,000円/9人 =3,666円 (1名 3,672円) (2日目のみ参加の 者あり。)	3,666	⑤ ⑥
	15:38-15:42	J R京都線 大阪-新大阪	新幹線のぞみ 34号 指定席 3,210円 大阪-名古屋運賃 3,350円	6,560	②
	16:03-16:52	新大阪-名古屋			
	17:04-18:00	名古屋-東成岩	J R武豊線 (事故のため遅延有)	670	④
			合計	28,886	





平成29年 1月10日

### 領収書等貼付用紙

議員名 久世 孝宏

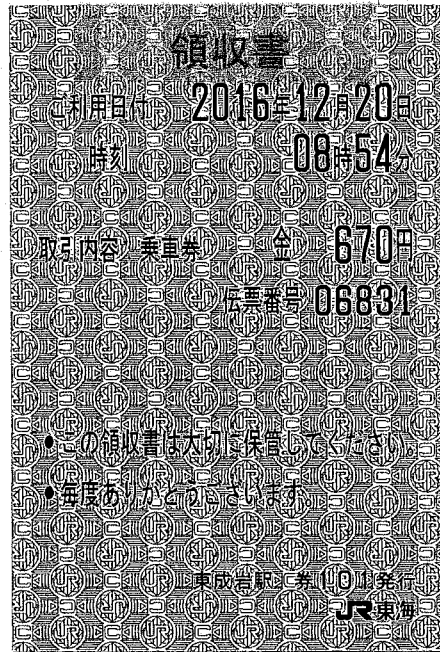
タイトル

行政評価システムのあり方について


3枚中 1枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①



②

<h2>領 収 証</h2>		株式会社 JTB中部 
久世 孝宏 様 下記の金額正に領収いたしました		No 02687792292-07-21 * 2016年12月15日
¥12,710 ※		
但し12月20日 JR乗車券代金として		
ご入金 内 訳	2016/12/15 その他	¥12,710
		¥0
出納責任者	山本 真司 団体旅行半田支店	取扱者 富地 雅代 0569-22-4449
領収個所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。		P 066722 お客様用
Ⓜ3015016		

### 領収書等貼付用紙

議員名 久世 孝宏

タイトル

行政評価システムのあり方について

3 枚中 2 枚目

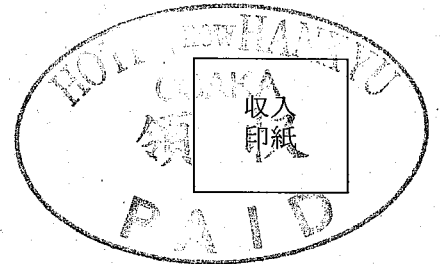
※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

③

お名前	久世 孝宏	領 収 書
金額	¥10,900-	様
但し	ご宿泊代として	

上記金額正に領収致しました。

2016/12/21 122103197372



大阪新阪急ホテル  
 〒530-8310 大阪市北区芝田1-1-35  
 TEL:06-6372-5101 FAX:06-6374-6885

Hankyu-Hanshin-Daiichi Hotel Group

④

### 領収書

ご利用日付 2016年12月21日  
 時刻 18時07分  
 取引内容: 精算金 金 670円  
 伝票番号: 06845

- この領収書は大切に保管してください。
- 毎度ありがとうございます。

東成岩駅 券101発行  
 JR東海

⑤

議員名 久世孝宏

タイトル

行政評価システムの  
あり方について

(3枚中3枚目)

# 領 収 書

NO

金 25,000 円 也

但し、12月21日開催 評価システム研修会の  
講師謝金として、上記金額領収いたしました。

平成28年12月21日

半田市議会議員

代表 山田清一 様

稲 沢 克 祐



⑦

2016年12月19日 (月)

# 領 収 証

一連No002971

領収No000194

山田清一 様

¥2,160-

(但し として  
正に領収致しました)

税抜金額

¥2,000-

費税合計

¥160-



◆ 松 葉 堂 ◆

半田市御幸町103  
電話(0569)21-0046

印刷面を内側に折って保管願います

⑤⑥は同行者9人で  
採分する。

$33,000 \div 9 = 3,666$  円  
(1名のみ 3,672円)

⑦は、同行者8人で  
採分する。

$2,160 \div 8 = 270$  円

⑥

領 収 書  
手数料  
受取人負担

手数料						8000
金額	¥					
内容欄 施設利用料金収入						
受取人	学校法人 関西学院					
ご依頼人コード	5100002016					
ご依頼人	ハガツカ 様					

上記の金額正に領収いたしました。



取扱金融機関の出納印をもって関西学院の領収とみなします。



平成 28 年 12 月 27 日

# 政務活動費成果届出書

届出者 榊原伸行

○使途項目 (○をつける) 調査研究・研修・広 報・資料作成・資料購入

○タイトル

行政評価システムのあり方について

○目 的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

半田市においては、長年にわたり行政評価を実施しています。行政評価の機能として、Plan(企画立案)、Do(実施)、Check(評価)、Action(企画立案への反映)という政策のマネジメント・サイクルが重要です。しかし、その評価結果を効果的に活用し改善や反映する仕組みについては、課題があると認識しています。

半田市としての課題を整理し、行政として、自らその政策や事業の効果を把握・分析し、評価を行うことにより、次の事業立案や実施・改善に役立てるとともに、効率的で質の高い行政を実現し、市民の皆さんへ説明責任を果たすことを更に効果的に推進できる仕組みづくりについて調査研究していきます。

○結 果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

目的は、達成できた。

長岡京市

- ①市民の視点に立った成果を行政運営に反映させ、行政評価に関する情報を公開し、市民への説明責任をはたすとともに、総合計画を効果的及び計画的に推進することを目的とする「長岡京市行政評価システム実施要綱」を策定
- ②平成 28 年度から 42 年度までの 15 年間の第 4 次総合計画を策定基本構想、6 の柱、21 の分野、49 の施策からなる基本計画、150 事業の実施計画で構成されており今後は、評価対象を実施計画に加え基本計画まで拡げる
- ③既存の会議体を活用した市民参加型の行政評価の手法を構築する
- ④写真やグラフを活用した市民に分かりやすい成果表記をする
- ⑤行政評価の結果をもとに、目的達成のための改善をし行政評価に加え行財政改革の視点から点検を行うため事務事業チェックシート、補助金チェックシートを活用し事務事業の妥当性、効率性などの詳細な検証をし次年度予算編成をする
- ⑥目標指標と実績、年度目標の達成状況、課題と今後の対応など評価シートを主要施策の成果等説明書として議会提出資料とする

関西学院大学 稲沢教授

- ①議会から指標設定に対する疑問など質問し指標設定が、困難な事業は、出来ない理由を表記する
- ②行政評価が、予算編成、決算、実施計画に活用されることが職員の意識向上と事務量軽減につながる
- ③決算から予算への連続性の観点から 12 議会で予算関連の一般質問をする
- ④PDCA の Action (具体的な改善提案) は、事務事業において重要である。改善内容、改善時期、改善主体、改善実施でより期待される効果などを検討する。

確 認 欄	議長	管理委員長



申し合わせ様式第2号

○提 言 （半田市に対し、何をどう活用するか。）

- ①行政評価システム実施要綱を策定し目的、定義、評価結果の活用、どこが主管するかなど明確化し運用する。
- ②市民に分かりやすいようグラフや写真を活用、公表し事務事業が、どの施策体系か予算科目か分かりやすい表記にし年度の達成状況、課題、改善点と今後の対応など評価シートを議会提出資料とする
- ③行政評価を総合計画の進行管理とするのか予算決算と如何に連動させるか庁内で議論しより良い評価システムとする

○その他 （その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。）

- ①財政、企画、人事の連携、事中評価を予算要求資料に活用する、主要事業の予算査定の公表など行政評価システムが、行政改革に繋がるものとして幹部会議で議論すべき

確認欄	議長	管理委員長

○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内 容		金額 (円)	領収書 No.
12月 20日	9:22-9:58	<del>名鉄</del> 成岩-名古屋	名鉄河和線	660	①
	10:42-11:17	名古屋-京都	新幹線のぞみ 213号 指定席 3,010円 名古屋-長岡京運賃 2,590円	5,600	②
	11:24-11:35	J R 京都線 京都-長岡京			
	13:30-15:20	長岡京市視察	手土産 2,160円/8人 =270円	270	⑦
	15:44-16:18	長岡京-大阪	J R 京都線	550	②
		大阪新阪急ホテル		10,900	③
12月 21日	13:30-15:00	稲沢克祐関西学院大 学教授による研修会 関西学院大学梅田キ ャンプス 1401 教室	講師料 25,000円 会場使用料 8,000円 33,000円/9人 =3,666円 (1名 3,672円) (2日目のみ参加の 者あり。)	3,666	⑤ ⑥
	15:38-15:42	J R 京都線 大阪-新大阪	新幹線のぞみ 34号 指定席 3,210円 大阪-名古屋運賃 3,350円	6,560	②
	16:03-16:52	新大阪-名古屋			
	17:17-18:02	<del>名鉄</del> 名古屋-成岩	名鉄河和線	660	④
			合 計	28,866	





平成28年12月27日

領収書等貼付用紙

議員名

榊原伸行

タイトル

行政評価システムのあり方について


3 枚中 / 枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

**領収書** ①

利用日時 2016年12月20日 09:12  
 取引内容 乗車券等発売  
 利用金額 金660円

この控えは大切に保存してください  
 名古屋鉄道 成岩 ①

**領 収 証** 株式会社 JTB中部  ②

No 02687792292-08-21 \*  
 2016年12月15日

榊原 伸行 様  
 下記の金額正に領収いたしました

¥ 12,710 \*

但し12月20日 JR乗車券代金として

ご入金 内 訳	2016/12/15 その他	¥12,710	¥0

出納責任者 山本 真司  
 団体旅行半田支店

取扱者 宮地 雅代  
 0563-22-4449

領収個所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。  
 ◎3015016

P 066723  
 お客様用

平成 28年 12月 27日

領収書等貼付用紙

議員名 榊原伸行

タイトル

行政評価システムのあり方について

3 枚中 2 枚目

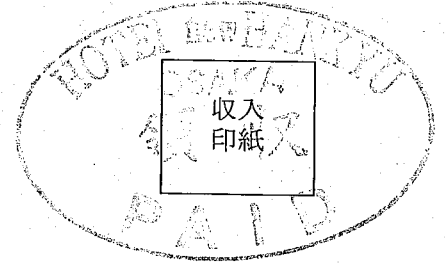
※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

お名前	榊原 伸行	領 収 書
金額	¥10,900-	様
但し	ご宿泊代として	

上記金額正に領収致しました。

2016/12/21 122102199445

3



大阪新阪急ホテル  
 〒530-8310 大阪市北区芝田1-1-35  
 TEL:06-6372-5101 FAX:06-6374-6885

Hankyu-Hanshin-Daiichi Hotel Group

領収書

4

利用日時 2016年12月21日 17:02  
 取引内容 乗車券等発売  
 利用金額 金660円

この控えは大切に保存してください  
 名古屋鉄道

名鉄名古屋(64)

⑤

議員名 榎原伸行

タイトル

行政評価システムの  
あり方について

(3枚中3枚目)

# 領 収 書

NO

## 金 25,000 円 也

但し、12月21日開催 評価システム研修会の  
講師謝金として、上記金額領収いたしました。

平成28年12月21日

半田市議会議員

代表 山田清一 様

稲 沢 克 樹



⑦

2016年12月19日 (月)

# 領 収 証

一連No002971

領収No000194

小 田 清 一 様

## ¥2,160-

(但し として  
正に領収致しました)

税抜金額

¥2,000-

消費税合計

¥160-



# ◆ 松 華 堂 ◆

半田市御幸町103

電話(0569)21-0046

印刷面を内側に折って保管願います

⑤⑥は、同行者9人で  
採分する。

$$33,000 \div 9 = 3,666 \text{ 円}$$

(1名のみ 3,672円)

⑦は、同行者8人で  
採分する。

$$2,160 \div 8 = 270 \text{ 円}$$

⑥

手数料  
領 収 書  
受取人負担

手数料		金額				¥					8000
内容種 施設利用料収入											
受取人	学校法人 関西学院										
ご依頼人	ご依頼人コード	5100002016									
	ご依頼人	山田清一 様									

上記の金額正に領収いたしました。



取扱金融機関の出納印をもち、関西学院の領収とさせていただきます。

